

赤い羽根共同募金に



ご協力を願います

赤い羽根共同募金運動って何？

共同募金運動は、人々の相互の助け合いの精神に支えられ、今や全国の隅々まで「赤い羽根募金運動」として親しまれている全国的な運動です。

東日本大震災や福島第一原発事故から四年半が経過して、それでもなお住まいや賠償、除染や風評被害の払拭等、今後も益々県民一丸となって山積している問題に取り組んでいかねばならない状況だからこそ、今年も10月1日から3ヶ月間全国一斉に共同募金運動が実施されます。

大玉村では集めたお金はどんなことに使われるの？

大玉村内で昨年皆様から寄せられた善意は、①大玉村に住む高齢者が生きがいを持って、元気に暮らせるように老人クラブへの活動助成金、②大玉村内で活動しているボランティア団体の活動が、今以上に活発になるようにかあちゃん弁当の会や、大玉っ子見守り隊への活動助成金の支出、③大玉村内15ヶ所で実施されている地域のサロン活動などに活用させていただきました。



住民支え合い活動助成金も共同募金会からです

平成24年度から平成26年度まで、大玉村内で活動しているサロンや各種クラブ、行政区等では、福島県共同募金会が実施した住民支え合い活動助成金の助成を受けて様々な活動が実施されました。特に平成26年度は村内の70を超える団体が助成金を受けることができました。

この助成金は東日本大震災の岩手、宮城、福島の被災3県に対して全国の皆様が少しでも役に立ちたい、自分達に出来ることをしたいということで全国共同募金会にご寄付して下さった寄附金が原資でした。

福祉団体助成金にも活用！

しかし今年度は住民支え合い活動助成金の対象が「被災地のみ」になったので、大玉村内で行う活動は助成対象外となってしまいました。しかし、これまで住民支え合い活動助成を受けて、大玉村が誰にとってもより住みやすい地域になるための活動をしてきた団体もありました。そのような公益のための事業を行っている福祉団体に対して、活動に役立ててもらおう為の助成を実施します。その財源も皆様からご協力いただいている赤い羽根共同募金です。

福島県でも大玉村、もちろん他の市町村でも

上記のように、福島県全体でも大玉村でも皆様からご協力いただいた共同募金の募金は有効に活用しております。まだまだ先の見えない状況ですので、皆様も色々と大変な事とは存じますが、このような状況だからこそ「お互いに助け合う心」で、赤い羽根共同募金にご協力をお願いします。

福島県共同募金会大玉村共同募金委員会

大玉村社会福祉協議会